青井記念館美術館

はぐくみ会だより

第 14 号　　平成14年11月１日

所蔵作品紹介 (13)

「十六羅漢の図」

久 隅 守 景 作

青井忠治氏胸像館内に設置

大正11年木工科卒、株式会社丸井創始者

かねて吉井清隆先生（工芸科科長・昭和55年工芸科卒業）に制作をお願いしていた胸像が3月中旬に1基完成し、新納前校長と吉井先生の立ち会いで、丸井本社（東京・中野）に寄贈し、大変喜ばれました。

おって4月下旬には、美術館正面受付に初代納富校長像と対象に、青井忠治氏の胸像が新たに設置されました。

第二十七回 同窓生ギャラリー 「ノウテン」「脳」「能」「Ｋｎｏｗ」

5月4日(土)～5月19日(日)

平成9年デザイン科を卒業した新栄子と4人の仲間が自分達の知識や考え方を広くアピールしようとの願いを込めた各自の個性あふれる展覧会でした。

文化部合同展

7月13日(土)～7月28日(日)

日頃の活動の成果を発表する同展に、美術部28点、陶芸部6点、クラフト部9点・写真部9点の作品が展示された。なかびには茶道部員による茶席が設けられ好評でした。また、今回写真部は２００２「写心」を主題に、群写真「私達の視点」の発表があり、個性の滲み出た楽しい写真展が花を添えました。

第五回 工芸高校教職員美術展

9月19日(木)～10月2日(水)

恒例となった先生方の隠れた一面が見られることで生徒からも期待される展覧会。布一副校長先生の「スケッチ」8月ＡＬＴ（外国語指導助手）としてカナダからも着任されたフィオナ先生の「ＶＥＧＡＳ」亀井先生の木彫パネル「観音菩薩」など絵画・彫刻・工芸・写真と多岐にわたり総点数50点の楽しい展覧会でした。

特別展Ⅰ期　フェローアート展

6月4日(木)～7月5日(金)

「故郷を離れても元気にやっているよ」という呼びかけのもと、本校の関東在住図案絵画科同窓生による「フェローアート展」が開催され、同窓生ギャラリーで最多の来館者を呼び、充実した展覧会となりました。

出品は、恩師の紺　良吉先生、池上栄一先生を含む同窓生・刀祢悦子さん(33卒)、金森弘司さん(35卒)、高桑昭男さん(36卒)、八田敏郎さん(36卒)、玉上祐子さん(38卒)、板倉　保さん(39卒)の8名。本業の傍ら制作されてきた油絵や水墨画などの大作を含む約60点の作品が全館展示され、遠方からの出品者を囲んで同窓生らがなごやかに懇談する場面もみられました。

第6回近代美術館・青井記念館美術館交流展　8月4日(日)～9月10日(火)

「作品に見る　花・鳥・風・月」

「作品に見る　花・鳥・風・月」をテーマに、両美術館から様々なジャンルの作品計79点を展示しました。

夏休み中ということもあり、課題を持ち寄る中学生や家族連れが多く、親しみやすい展覧会となりました。

また、近代美術館学芸員による本校生徒を対象とした作品説明会が行われ、作品への理解を深める機会ともなりました。

所蔵作品紹介　(13)　表紙

「十六羅漢の図」

久隅守景作

江戸前期の画家で、無下斎・一陳翁・棒印　等と号した。狩野探幽に学び四天王の筆頭と目されたが、後に狩野派にない新生面を開き破門され放浪の旅を続けた。晩年の一時期加賀にきて古九谷の下絵を描いている。そのような関係で石川県や富山県にも作品が残されている。

この図からは、人物の衣装は狩野派の流れをくみ装飾的に優美に処理されている。また、十六人の顔の表情はそれぞれ個性豊かに描かれている。

寛文から元禄末期にかけての作とされている。

美術教室

「凧・かもめ」作り

8月20日(火)～8月23日(金)

林兼二先生(昭和31年図案絵画科卒)を講師に小・中・高生・一般の受講生が空高く舞い上がる姿を描き制作に取り組み、完成された作品に大きな喜びを感じた教室でした。

常設展Ⅰ期 前期
「明治・大正・昭和期の彫刻」
4月29日(月)～5月25日(土)

本校卒業後、東京美術学校（現東京芸術大学）や、その時代の著名彫刻家に弟子入りし日本の彫刻会で活躍した先輩の木彫・塑像作品を中心に、澤田政広（文化勲章受賞者）の「不動明王」高岡の仏師本保喜作の「竹彫り羅漢」大塚秀之丞先生の「蝦蟇仙人」等25点を展示し、好評を得ました。

常設展Ⅰ期 後期
「明治・大正・昭和期の金工作品」
7月13日(土)～7月28日(日)

生徒の教材として収集された秀作品を中心に、大正・昭和年代に卒業し創立記念などに寄贈され紹介されなかった作品を含め24点をくつろいだ気分で鑑賞してもらいました。

催事案内

企画展
第9回青井中美展
11月20日(水)～12月8日(日)

特別展
昭和期の絵画展
12月17日(火)～2月16日(日)
金工名品展
3月11日(火)～4月6日(日)

常設展
明治・大正期の名品展
12月17日(火)～2月16日(日)
昭和期の名品展
3月11日(火)～4月6日(日)

卒業課題展
…各学科の卒業課題作品の展示
2月25日(火)～3月3日(月)

同窓生ギャラリー
竹田貞郎の顔の世界展
…木版画による作品の展示
12月22日(日)～1月18日(土)

第21回高岡市作家連盟
写真部会員展
1月26日(日)～2月15日(土)

工芸OBによる三人展
…金工、彫刻、日本画による作品の展示
（荒井仁一、船木佳彦、山田栄龍）
3月11日(火)～3月29日(土)

はぐくみ会会員募集のおしらせ

はぐくみ会では会員を募集しています。申し込まれた日から一年間会員となります。

主な活動
1 青井記念館美術館への協力・支援
2 中学生美術展（青井中美展）への支援

特典
1 企画展等の案内
2 はぐくみ会だよりの配布

年会費
一般会員（個人） 二、〇〇〇円
特別会員（企業、団体等） 一〇、〇〇〇円

お問い合わせ・申し込み先
青井記念館美術館はぐくみ会事務局

編集後記

5万人目の入館者は、平成9年9月11日の記録がある。5年を経過し、この14号が出る頃には10万人目を迎えたいと頑張っている。

4月から川原和美さんが職員として執務してもらっています。前任者同様宜しくお願いします。

編集発行
富山県立高岡工芸高等学校
青井記念館美術館はぐくみ会
住所 〒933-8518 高岡市中川一-一-二〇
TEL（〇七六六）二一-一六三〇（内線85）
FAX（〇七六六）二二-一六三一

＊青井記念館のホームページを開設しております。
http://www4.justnet.ne.jp/~kougei-2/